

ユニバーサル デザイン への取り組み

平成28年度版『現代の国語』『現代の書写』

人と環境にやさしい教科書づくり

すべての生徒にとって学びやすいように、ユニバーサルデザインに取り組んでいます。環境の保護、資源の節約のため、原料や製法に配慮した、環境にやさしい用紙とインキを使用しています。

● 特別支援教育の観点から

全ページにわたって、特別支援教育の専門家による校閲・検証を十分に行っています。

● カラーユニバーサルデザイン(CUD)

専門家の指導と校閲のもと、編集しています。色覚の特性を考慮して、誰にでも見やすく、学びやすい配色となるよう工夫しています。

● 拡大教科書の作成

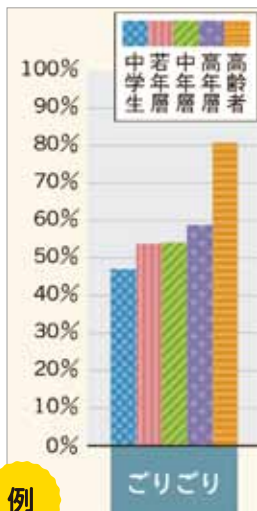
教科書の活字を大きくするだけでなく、内容のまとまりをとらえやすいようレイアウトを工夫するなど、よりよい拡大教科書を作成します。

※ボランティア団体等の「教科用特定図書等」の作成を支援するため、文部科学省を通して教科書のデジタルデータの提供を行っています。

例

古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない「青色」を用いています。

●『食感のオノマトペ』のグラフ[一部](1年P.84)



例



●『竹取物語』(1年P.105)

色だけの違いに頼らず、色の濃淡や罫線、形の違い、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設けました。